

#### 14. 市長の意見等を勘案し、準備書から修正した事項

環境影響評価準備書に対して示された市長意見（仙台市公告第 1241 号）及び仙台市環境影響評価審査会での審査内容等を踏まえ、環境影響評価準備書から修正した事項は以下に示すとおりである。

表 14-1(1) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
1	1.4	1-6	1-6	9 行目以降	仙台市都市計画審査会及び仙台市環境影響評価審査会の内容を追記した。	
2	1.5.3. 土地利用計画	1-12	1-12	図 1.5-2	公園の配置及びそれに伴う区画道路の配置並びに河川用地区域を変更した。	
3	1.5.5. 公園・緑地計画	1-13～ 1-14	1-13～ 1-14	3) 本事業における緑化の取り組み	本事業による緑化の取り組みについて、仙台市環境影響評価審査会における指摘を踏まえた、事業者による公園整備の取り組みと苗木の提供を追加した。	
4		—	1-17	図 1.5-4	4 号公園の配置及びそれに伴う区画道路の配置の変更図を追加した。	
5		—	1-18	図 1.5-5	4 号公園の樹林地及び建物状況図を追加した。	
6		—	1-19	図 1.5-6	4 号公園イメージ図を追加した。	
7		1-17	1-20	図 1.5-7	4 号公園の配置及びそれに伴う区画道路の配置を変更した。 誘致範囲界について説明を追記した。	
8		—	1-21	図 1.5-8	公園・街路樹配置計画図を追加した。	
9		1.5.6 道路交通計画	1-18	1-22	(3)計画交通量	H32 将来交通量推計結果の出典を追記した。
10			—	1-23	(5)歩行者動線に配慮した道路計画	歩行者動線に配慮した道路計画の検討経緯を追記した。
11	1-19		1-24	図 1.5-9	公園の配置及びそれに伴う区画道路の配置を変更した。	
12	1.5.7 給水計画	1-23	1-28	図 1.5-11	公園及び区画道路の配置の変更に伴う水道管の配置を変更した。	
13	1.5.8 排水計画	1-25	1-30	図 1.5-12	公園及び区画道路の配置の変更に伴う管渠排水の配置を変更した。	
14		1-26	1-31	図 1.5-13	公園及び区画道路の配置の変更に伴う污水管の配置を変更した。	
15	1.5.9. 造成計画	1-29	1-34	7 行目	搬入価格について追記した。	
16		1-29	1-34	10 行目以降	軟弱地盤の対応について修正した。	
17		1-30	1-35	図 1.5-16	4 号公園の配置及びそれに伴う区画道路の配置を変更した。	
18	1.5.10. 調整池計画	1-33	1-38	図 1.5-18	公園及び区画道路の配置の変更に伴う排水施設の配置を変更した。	
19	1.5.11. 防災計画	1-37	1-42	2～4 行目	1 号沈砂池の位置の変更経緯を追記した。	
20		1-37	1-42	表 1.5-9	単位が抜けていたの修正した。	
21		1-38	1-43	図 1.5-21	1 号沈砂池の配置を変更した。	
22	1.5.12. 事業工程計画	1-39	1-44	表 1.5-10	評価書提出の時期を 2 ヶ月程度遅らせた。	
23	1.6.3. 工事管理計画 (3) 廃棄物等処理計画	1-45	1-49	2～3 行目	伐採樹木のチップ化の検討を追記した。	
24	1.7 環境の保全・創造等に係る方針	1-47	1-52	表 1.7-1(1)、植物・動物の欄	公園・緑地計画を踏まえて修正した。	
25		1-48	1-53	表 1.7-1(2)、廃棄物の欄	伐採樹木のチップ化の検討を追記した。	

表 14-1(2) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
26	2. 方法書に対する意見等の概要 2.1 方法書に対する市民等の意見の概要	2-1	2-1	2行目	「方法書を縦覧し」を「縦覧に供され」に修正した。	
27	2.3 市長意見に対する事業者の見解	2-3	2-3～10	表 2.3-1(1)～(8)	準備書及び評価書の記載箇所を記載した。	
28	4.2. 調査・予測・評価における手法の変更	4-21	4-21	表 4.2-1(6)の予測地点、供用による影響	供用時の市道富沢山田線の予測地点を追加した。	
29	6 地域の概況	6-1	6-1	1～3行目	概況調査に使用した、公害関係資料、仙台市統計書、宮城県環境白書(資料集)を最新年度に更新する旨を修正した。	
30	6.1 自然的状況等 6.1.1 大気環境	(1) 気象 ア 気温、降水量、風向・風速等の状況	6-1	6-1	3～7行目 表 6.1.1-1	最新年度の資料に更新、修正した。
31		(2) 大気質 ア 大気環境の状況	6-2、 6-4～7	6-2、 6-4～7	1行目、2行目 表 6.1.1-2～6 図 6.1.1-2～4	「一般大気汚染汚染測定局」を「一般環境測定局」に訂正した。 最新年度の資料に更新、修正した。
32		(2) 大気質 イ 発生源の状況	6-7～8	6-7～8	表 6.1.1-7～10	最新年度の資料に更新、修正した。
33		(2) 大気質 ウ 影響を受ける施設等の状況	6-9	6-9	下から1行目	「仙台富沢病院」が重複しているため、削除した。
34		(2) 大気質 エ 大気質保全上の留意点	6-12	6-12	1行目	「一般環境大気測定局」を「一般環境測定局」に訂正した。
35		(3) 騒音 ア 騒音の状況	6-13～15 6-16	6-13～15 6-16	表 6.1.1-13～14 図 6.1.1-6	最新年度の資料に更新、修正した。
36		(3) 騒音 イ 発生源の状況	6-22	6-22	表 6.1.1-20～21	最新年度の資料に更新、修正した。
37		(4) 振動 ア 振動の状況	6-24	6-24	表 6.1.1-22 下から1行目	最新年度の資料に更新、修正した。 「影響は発生していない」を「苦情は発生していない」に訂正した。
38		(4) 振動 イ 発生源の状況	6-27	6-27	表 6.1.1-26～27	最新年度の資料に更新、修正した。
39		(5) 低周波音 ア 低周波音の状況	6-28	6-28	1行目 8行目	「低周波調査」を「低周波音調査」に修正した。 「低周波」を「低周波音」に修正した。
40		(6) 悪臭 ア 悪臭の状況	6-30～32	6-30～32	表 6.1.1-28～30 図 6.1.1-10	最新年度の資料に更新、修正した。
41		(6) 悪臭 エ 悪臭防止上の留意点	6-33	6-33	下から1行目	「災害自答」を「災害時等」に訂正した。

表 14-1(3) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
42	6.1.2 水環境 (1) 水質 ア 水質汚濁の状況	6-34～35 6-39～40	6-34～35 6-39～40	表 6.1.2-1～2 表 6.1.2-5～6	最新年度の資料に更新、修正した。
43	(1) 水質 イ 発生源の状況	6-42～43	6-42～43	表 6.1.2-8～9	最新年度の資料に更新、修正した。
44	(2) 底質 ア 底質の状況	6-47	6-47	表 6.1.2-12～13	最新年度の資料に更新、修正した。
45	(3) 地下水汚染 ア 地下水汚染の状況	6-49～53	6-49～53	表 6.1.2-14(1)～(5) 図 6.1.2-3	最新年度の資料に更新、修正した。
46	6.1.2 水環境 (3) 地下水汚染 ウ 発生源の状況	6-54	6-54	6 行目	「概略調査地域」を「概況調査地域」に訂正した。
47	(4) 水象 ア 河川・湖沼・地下水・湧 水等の分布状況	6-55	6-55	3 行目 表 6.1.2-15	「農業用水路」を「農業用排水路」に修正した。 「用排水路」を「排水路」に修正した。
48	(7) 事業予定地の河川、湖沼 の状況	6-56	6-56	図 6.1.2-4	図タイトルの「用排水路」を「排水路」に修正した。
49	(4) 水象 ア 河川・湖沼・地下水・湧 水等の分布状況 (エ) 温泉	6-57	6-57	1 行目	「事業予定地区北側」を「事業予定地北側」に修正した。
50	(4) 水象 ア 河川・湖沼・地下水・湧 水等の分布状況 (オ) 自然性の高い水辺地(親 水性のある水辺地)			表 6.1.2-17	⑦が抜けていたので追記した。
51	(4) 水象 イ 流域、流量又は水位の状 況	6-58	6-58	表 6.1.2-19	最新年度の資料に更新、修正した。
52	6.1.3 土壌環境 (2) 地盤沈下	6-73	6-73	図 6.1.3-7	最新年度の資料に更新、修正した。
53	(2) 土壌汚染	6-74～75	6-74～75	表 6.1.3-3～4	最新年度の資料に更新、修正した。
54	6.1.4 生物環境 (1) 植物 イ 注目すべき植物	6-80	6-80	表 6.1.4-1(2)	種名の間違いではないが、訂正した。 マルバケスミレ→エゾアオイスミレ
		6-81	6-81	表 6.1.4-1(3)	種名間違いを訂正した。 オオナンバンギゼル→オオナンバンギセル
		6-83	6-83	表 6.1.4-1(5)	種名間違いを訂正した。 ホクイリクムヨウラン→ホクリクムヨウラン

表 14-1(4) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
55	6.1.4 生物環境 ウ 植生及び注目すべき植物 群落の状況等	6-87	6-87	表 6.1.4-3	表中の誤字、脱字を訂正した。	
56	(1) 動物 ア 動物相	6-92	6-92	下から 1~4 行目	事業予定地の生息状況を追記した。	
57	(1) 動物 イ 注目すべき動物	6-92	6-92	1~3 行目	「平成 6 年度自然環境基礎調査報告書（平成 7 年 3 月仙台市）」及び 「平成 15 年度自然環境に関する基礎調査業務報告書（平成 7 年 3 月仙台市）」を削除した。	
58	6.2. 社会的状況等 6.2.1 人口及び産 業	(1) 人口 ア 人口の分布、密度、世帯 数の状況	6-143	6-142	表 6.2.1-1~2	最新年度の資料に更新、修正した。
59	6.2.3 水利用	(2) その他河川、湖沼及び海 域の利用並びに地下水の状 況等 エ 温泉	6-155	6-154	5 行目以降	事業予定地周辺の状況を削除
60	6.2.4 社会資本整 備	(1) 交通 ア 道路・鉄道等の交通網及 びその利用の状況	6-159 ~162	6-158 ~161	表 6.2.4-1~3 図 6.2.4-1	最新年度の資料に更新、修正した。
		(2) 上水道・下水道	6-163	6-162		最新年度の資料に更新、修正した。

表 14-1(5) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
61	8.1. 大気質 8.1.1. 現況調査	(5) 調査結果 ア 既存資料調査 (ア) 大気質	8.1-6	8.1-6	表 8.1-8(1)、(2)	表に記載した数値の一部に記載ミスがあったため、修正した。 出典を「公害関係資料集（平成 22 年度測定結果）」（仙台市環境局）に訂正した。
62	8.1. 大気質 8.1.2. 予測	(1) 工事による影響（資材等の運搬） オ 予測条件 (ケ) バックグラウンド濃度	8.1-23	8.1-23	表 8.1-22	長町測定局の年平均値記載ミスがあったため、再計算して浮遊粒子状物質のバックグラウンド濃度採用値を修正した。
63		(1) 工事による影響（資材等の運搬） カ 予測結果 (イ) 浮遊粒子状物質	8.1-26	8.1-26	4 行目、6 行目 表 8.1-25 表 8.1-26	バックグラウンド濃度の変更により、将来濃度、寄与率、日平均値の 2%除外値を修正した。
64		(2) 工事による影響（重機の稼働） カ 予測結果 (イ) 浮遊粒子状物質	8.1-38～ 8.1-39	8.1-38～ 8.1-39	5～6 行目、9 行目、11 行目 表 8.1-35 表 8.1-36	バックグラウンド濃度の変更により、将来濃度（年平均値）、日平均値の 2%除外値を修正した。
65		(3) 工事に係る資材等の運搬及び重機の稼働による複合的な影響	8.1-41	8.1-41	表 8.1-37(2)	バックグラウンド濃度の数値を 0.016 から 0.017 に変更した。
66		(3) 工事に係る資材等の運搬及び重機の稼働による複合的な影響 イ 浮遊粒子状物質	8.1-42	8.1-42	4 行目 表 8.1-39	バックグラウンド濃度の変更により、年平均値、日平均値の 2%除外値を修正した。
67		(5) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送）	8.1-51	8.1-51	3～7 行目 表 8.1-52(1)～(2)	バックグラウンド濃度の変更により、将来濃度、寄与率、日平均値の 2%除外値を修正した。
68		カ 予測結果 (イ) 浮遊粒子状物質	8.1-52	8.1-52	表 8.1-53(1)～(2)	「日平均値の年間 98%値」を「日平均値の 2%除外値」に修正した。 バックグラウンド濃度の変更により、日平均値の 2%除外値を修正した。
69	8.1. 大気質 8.1.3 環境の保全及び創造のための措置	(4) 工事による影響(粉じん)（重機の稼働、切土・盛土・掘削等） イ 環境の保全及び創造のための措置の検討結果 ②作業の管理等	8.1-55	8.1-55	下から 2 行目	粉じん飛散の措置として、「計画地内や周辺道路への散水・清掃等を十分に行う。」を追記した。
70			8.1-56	8.1-56	表 8.1-56	表中に「計画地内や周辺道路への散水・清掃等の実施」を追記した。
71	8.1. 大気質 8.1.4 評価	(4) 工事による影響(粉じん)（重機の稼働、切土・盛土・掘削等） (イ)評価結果	8.1-60	8.1-60	下から 3 行目	「計画地内や周辺道路への散水・清掃」を追記した。

表 14-1(6) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
72	8.2. 騒音 8.2.1. 現況調査	(3) 調査地域及び調査地点	8.2-2～	8.2-2～	表 8.2-3	事業予定地西側における市道富沢山田線の現況の自動車の走行速度を把握するため、簡易な追加調査を行った。
		(4) 調査期間等	8.2-3	8.2-3	表 8.2-4 図 8.2-1	
73		(5) 調査結果	8.2-6	8.2-6	1、6～8 行目	調査地点Cについて追加した。
		イ 交通量等（車種別断面交通量、車速、道路断面）	8.2-8	8.2-8	表 8.2-7	調査地点Cについて追加した。
74	8.2. 騒音 8.2.2. 予測	(2) 工事による影響（資材等の運搬） イ 予測地域及び予測地点	8.2-10	8.2-10	図 8.2-3	供用時の予測地点における準備書からの追加を追記した。
75		(2) 工事による影響（資材等の運搬） エ 予測方法 （イ）予測式	8.2-12	8.2-12	—	予測式を引用文献のとおり正確に記載した。
76		(2) 工事による影響（重機の稼働） エ 予測方法 （イ）予測式	8.2-17～ 8.2-18	8.2-17～ 8.2-18	—	予測式を引用文献のとおり正確に記載した。
77		(3) 工事に係る資材等の運搬及び重機の稼働による複合的な影響	8.2-28	8.2-28	表 8.2-18	表の注意書きの予測式を引用文献のとおり正確に記載した。
78		(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） イ 予測地域及び予測地点	8.2-29	8.2-29	8～9 行目 表 8.2-19	市道富沢山田線の予測地点として、A、D、E を追加した。
79		(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） オ 予測条件	8.2-30	8.2-31	下から 1 行目 表 8.2-20	「低騒音舗装の敷設を行う」を追記した。 表中に予測地点の追加と道路舗装条件の低騒音舗装を追加した。
80		（ア）道路条件	8.2-31	8.2-32	図 8.2-11	追加した予測地点Aの道路断面を追記した。
81		(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） オ 予測条件 （オ）将来交通量	8.2-32	8.2-33	表 8.2-21	追加した予測地点の将来交通量を追記した。

表 14-1(7) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
82	(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） オ 予測条件 （カ）走行速度	8.2-32	8.2-33	表 8.2-22	追加した予測地点の平均走行速度を追記した。
83	8.2. 騒音 (4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送）	8.2-33	8.2-34	3 行目以降	追加予測地点の結果を追記した。
84	8.2.2. 予測 カ 予測結果	8.2-34～ 8.2-35	8.2-35～ 8.2-38	表 8.2-23(1)～(4)	追加予測地点の結果を追記した。
85	8.2. 騒音 8.2.3. 環境の保全及び創造のための措置 (4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） ア 保全方針の検討	8.2-39	8.2-42	3 行目～5 行目	低騒音舗装の敷設による絵予測結果を追記した。
86	(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） イ 環境保全及び創造のための措置の検討結果	8.2-39	8.2-42	13 行、16～17 行、30～32 行目	事業予定地内での低騒音舗装の敷設と事業予定地外における低騒音舗装敷設の要請を追記した。
87		8.2-39	8.2-43	表 8.2-27	事業予定地内での低騒音舗装の敷設と事業予定地外における低騒音舗装敷設の要請を追記した。
88	8.2. 騒音 8.2.4. 評価 (4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） ア 回避低減に係る評価 （イ）評価結果	8.2-43	8.2-47	9～10 行目、14～15 行目	低騒音舗装の敷設と事業予定地外の低騒音舗装の敷設の要請における評価を修正した。
89	(4) 供用による影響（資材・製品・人等の運搬・輸送） イ 基準や目標との整合性に係る評価 （イ）評価結果	8.2-43	8.2-47	26 行目以降	低騒音舗装の敷設と事業予定地外の低騒音舗装の敷設の要請における評価を修正した。
90	8.3. 振動 8.3.2. 予測 (2) 工事による影響（資材等の運搬） エ 予測方法 （イ）予測式	8.3-12～ 8.3-13	8.3-12～ 8.3-13		予測式を引用文献のとおり正確に記載した。
91	8.4. 水質 8.4.1. 現地調査 (5) 調査結果 イ 水の濁り （イ）現地調査	8.4-10	8.4-10	表 8.4-22	砂分（75 μ m～75mm）を砂分（75 μ m～2mm）に修正した。

表 14-1(8) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
92	8.6. 地形・地質 8.6.2. 予測 イ 液状化現象 (カ) 予測結果	8.6-32	8.6-32	13 行目以降	「判定結果は、液状化危険度は低いとなった。また、東北地方太平洋沖地震においても液状化の発生は報告されていないため、今後、地震時の液状化発生の可能性はほとんど無いものと予測した。」を「判定の結果より、予測地点における液状化危険度は低いと予測した。」に修正した。	
93	8.6. 地形・地質 8.6.3. 環境の 保全及び創造の ための措置	(1) 存在による影響 ア 保全方針の検討 (イ) 液状化現象	8.6-36	8.6-36	12～15 行目	「環境の保全及び創造のための措置は行わないものとする。」としていたが、「液状化現象の影響を可能な限り最小限にするため、保全方針を追記した。
94		(1) 存在による影響 イ 環境の保全及び創造のため の措置の検討結果 (ア) 液状化現象	8.6-36	8.6-36	17 行目以降 表 8.6-27	環境の保全及び創造のための措置の検討結果を追記した。
95	8.6. 地形・地質 8.6.4. 評価	ア 回避低減に係る評価 (イ) 評価結果 ②液状化現象	8.6-37	8.6-37	21～26 行目	工事着手前に補足ボーリング調査を実施し、液状化現象の検討を行い、必要に応じて液状化対策の検討を行い、土地購入予定者への説明を図る旨、追加した。
96		イ 基準や目標との整合性に係 る評価 (イ) 評価結果 ②液状化現象	8.6-38	8.6-38	8～11 行目	工事着手前に補足ボーリング調査を実施し、液状化現象の検討を行い、必要に応じて液状化対策の検討を行う旨、追加した。
97	8.7. 地盤沈下 8.7.3. 環境の保 全及び創造のた めの措置	(1) 工事による影響	8.7-7	8.7-7	環境の保全及び創造のための 措置の内容	保全方針として「圧密沈下の適正管理」を追記した。 検討結果として、工事期間中の圧密沈下量を測定し、その変動を把握しながら工事を進める旨を追記した。
98		(2) 存在による影響	8.7-7	8.7-8	環境の保全及び創造のための 措置の内容	保全方針として、「圧密沈下の収束確認」を追記した。 検討結果として、組合解散前に地盤高を測定し、圧密沈下の収束を確認する旨を追記した。
99	8.7. 地盤沈下 8.7.4. 評価	(1) 工事による影響	8.7-7	8.7-9	評価	工事による影響としての環境の保全及び創造のための措置を踏まえた評価を追記した。
100		(2) 存在による影響	8.7-8	8.7-10	評価	存在による影響としての環境の保全及び創造のための措置を踏まえた評価を追記した。

表 14-1(9) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
101	8.8. 植物 8.8.3. 環境の保 全及び創造のた めの措置	(2) 環境の保全及び創造のた めの措置の検討結果	8.8-28	8.8-28	③樹林地の保全	樹林地を取り込むように4号公園区域の位置を変更し、今後、事業を実施していく上で具体的な対応を補足した。
102	8.8. 植物 8.8.4. 評価	(1) 環境影響の回避・低減に係 る評価 イ 評価結果	8.8-30	8.8-31	4～6行目	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
103		(2) 基準又は目標との整合に 係る評価 イ 評価結果	8.8-31	8.8-31	33～34行目	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
104	8.8. 植物 8.8.5. 代償措置の検討		8.8-32	8.8-32 ～8.8-33	14行目以降	公園緑地計画との整合を図った。
105	8.9. 動物 8.9.1. 現況調査	(2) 調査方法 イ 現地調査	8.9-19	8.9-19	3～4行目	猛禽類調査を別にまとめた旨を追記した。
106	8.9. 動物 8.9.2. 予測	(2) 予測結果 ア 動物相 (ア) 工事による影響	8.9-65	8.9-65	9行目	事業予定地を餌場として「利用しにくくなるおそれがある。」から「ほとんど利用しなくなる。」に修正した。
107			8.9-66	8.9-66	11～12行目	「事業による影響が少なからず発生する。」を追記した。
108					24～25行目	「生じるおそれがある。」を「少なからず発生する可能性がある。」に修正した。
109		(2) 予測結果 ア 動物相 ⑦ 猛禽類	8.9-68	8.9-68	15～20行目	採餌場所として、「利用しなくなる恐れがある。」から、「ほとんど利用しなくなる。」に修正した。
110	8.9. 動物 8.9.3. 環境の保 全及び創造のた めの措置	(2) 環境の保全及び創造のた めの措置	8.9-77 8.9-79	8.9-77 8.9-79	③樹林地の保全 表 8.9-32(2)	樹林地を取り込むように4号公園区域の位置を変更し、今後、事業を実施していく上で具体的な対応を補足した。
111	8.9. 動物 8.9.4. 評価	(1) 環境影響の回避・低減に係 る評価 イ 評価結果	8.9-80	8.9-80	38～40行目	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
112		(2) 基準又は目標との整合に 係る評価 イ 評価結果	8.9-81	8.9-81 ～ 8.9-82	34～35、40行以降	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
113	8.9. 動物 8.9.5. 代償措置の検討		8.9-82	8.9-83 ～8.9-84	15行目以降	公園緑地計画との整合を図った。

表 14-1(10) 準備書から修正した事項

No.	項目		準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
114	8.10. 生態系 8.10.2. 予測	(6) 予測結果 ウ 注目種に代表される生態系 の構成種の変化の程度	8.10-19	8.10-19	表 8.10-6(1)	「利用しなくなるおそれが残り」を「ほとんど利用しなくなり」に訂正した。 「成功しにくい状況が生じるおそれも残る。」を「成功しにくい状況が生じ、繁殖を失敗するおそれや、営巣しなくなる可能性も生じる。」に訂正した。
115			8.10-21	8.10-21	7～9 行目	事業による影響が少なからず発生しうる可能性がある旨を追記した。
116	8.10. 生態系 8.10.3. 環境の保全及び創造のための措置	(2) 環境の保全及び創造のための措置の検討結果	8.10-22～ 8.10-24	8.10-22～ 8.10-24	④樹林地の保全 表 8.10-7 表 8.10-8(2)	樹林地を取り込むように 4 号公園区域の位置を変更し、今後、事業を実施していく上で具体的な対応を補足した。
117	8.10. 生態系 8.10.4. 評価	(1) 環境影響の回避・低減に係る評価 イ 評価結果	8.10-25	8.10-25	38～40 行目	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
118		(2) 基準又は目標との整合に係る評価 イ 評価結果	8.10-26	8.10-26	34～35、40 行以降	環境の保全及び創造のための措置の検討結果③樹林地の保全の内容を追記した。
119	8.10. 生態系 8.10.5. 代償措置の検討		8.10-27	8.10-27 ～8.10-28	6 行目以降	公園緑地計画との整合を図った。
120	8.11. 景観 8.11.3. 環境の保全及び創造のための措置	(1) 存在による影響 イ 環境の保全及び創造のための措置の検討結果	8.11-30～ 8.11-31	8.11-30 ～ 8.11-31	④樹林地の保全 表 8.11-8	樹林地を取り込むように 4 号公園区域の位置を変更し、今後、事業を実施していく上で具体的な対応を補足した。
121	8.11. 景観 8.11.5. 代償措置の検討		8.11-33	8.11-33	5 行目以降	公園緑地計画との整合を図った。
122	8.12. 自然との触れ合いの場	(3) 調査地域及び調査地点	8.12-1	8.12-1	(3)調査地域及び調査地点 3 行目	調査地域に事業予定地を含める旨を追記した。
123	8.12.1. 現況調査	(5) 調査結果	8.12-4	8.12-4	3～4 行目	事業予定地及び西側の田園地帯について追記した。
124	8.12. 自然との触れ合いの場	(1) 工事による影響 オ 予測結果	8.12-9	8.12-9	オ 予測結果 1～8 行目	事業予定地及び西側についての予測結果を追記した。
125	8.12.2. 予測	(1) 存在による影響 オ 予測結果	8.12-10	8.12-10	オ 予測結果 1～10 行目	事業予定地及び西側についての予測結果を追記した。

表 14-1(11) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
126	8.12. 自然との触れ 合いの場 8.12.3. 環境の保全及 び創造のための措置	(1) 工事による影響 ア 保全方針の検討 イ 環境の保全及び創造 のための措置の検討結果	8.12-11～ 8.12-12	8.12-11～ 8.12-12	樹林地の保全 表 8.12-6	樹林地の改変を最小限にする旨を保全方針に追記した。 樹林地を取り込むように4号公園区域の位置を変更し、今後、事業 を実施していく上で具体的な対応を補足した。
127		(2) 存在による影響 イ 環境の保全及び創造 のための措置の検討結果	8.12-12	8.12-12～ 8.12-13	②樹林地の保全 表 8.12-7	樹林地を取り込むように4号公園区域の位置を変更し、今後、事業 を実施していく上で具体的な対応を補足した。
128	8.12. 自然との触れ 合いの場 8.12.4. 評価	(1) 工事による影響 ア 回避・低減に係る評価 (イ) 評価結果	8.12-13	8.12-14	38～40行目	環境の保全及び創造のための措置の検討結果の樹林地の保全の内容 を追記した。
129		(2) 存在による影響 ア 回避・低減に係る評価 (イ) 評価結果	8.12-13	8.12-14	34～35、40行以降	環境の保全及び創造のための措置の検討結果の樹林地の保全の内容 を追記した。
130	8.14. 廃棄物等 8.14.3. 環境の保全及 び創造のための措置	(1) 工事による影響 イ 環境の保全及び創造 のための措置の検討結果	8.14-14～ 8.14-15	8.14-14～ 8.14-15	①再資源化及び発生抑制 表 8.14-25	樹林地の保全による伐採樹木の抑制及びチップ化による再利用を追 記した。
131	8.14. 廃棄物等 8.14.4. 評価	(1) 工事による影響 ア 回避・低減に係る評価 (イ) 評価結果	8.14-17	8.14-17	16～18行目	樹林地の保全による伐採樹木の抑制による評価を追記した。
132	10. 対象事業に係る環境影響の総合的な評価		10-2	10-2	表 10-1 大気質 予測結果の欄	既存データの修正に伴う浮遊粒子状物質のバックグラウンド濃度 の変更により、予測結果を修正した。
133			10-4	10-4	表 10-2 大気質 予測結果の欄	
134			10-6	10-6	表 10-3 大気質 予測結果の欄	
135			10-7	10-7	表 10-4 大気質 環境の保全のための措置の欄	
136					表 10-4 大気質 評価の欄	
137			10-8	10-8	表 10-5 大気質 予測結果の欄	既存データの修正に伴う浮遊粒子状物質のバックグラウンド濃度 の変更により、予測結果を修正した。

表 14-1(12) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
138	10. 対象事業に係る環境影響の総合的な評価	10-14	10-14	表 10-8 騒音 予測結果の欄	p.8.2-33 の修正に伴い、事業予定地内及び予定地外の市道富沢山田線沿線の予測を行った旨、追記した。
139		10-15	10-15	表 10-8 騒音 環境の保全のための措置の欄	事業予定地内での低騒音舗装の敷設及び事業予定地外の低騒音舗装敷設への要請を追記した。
140				表 10-8 騒音 評価の欄	低騒音舗装の敷設に伴う評価を追記した。
141		10-28	10-28	表 10-15 地形・地質 予測結果の欄 イ 液状化現象	p.8.6-32 の修正に伴い、液状化現象の可能性に対する予測結果を修正した。
142		10-29	10-29	表 10-15 地形・地質 環境保全のための措置の欄	補足ボーリング調査の結果を踏まえた適切な液状化対策工法を選択することを追記した。
143				表 10-15 地形・地質 評価の欄	液状化現象の評価の欄に補足ボーリング調査の結果を踏まえた適切な液状化対策工法を選択することを追記した。 また、保留地の販売にあたっては、土地購入者に対し、地質の状況を十分説明する旨、追加した。
144		10-31	10-31	表 10-16 地盤沈下 環境保全のための措置の欄	圧密沈下の適正管理を追記した。
145				表 10-16 地盤沈下評価の欄	p.8.7-9 の修正に伴い、地盤沈下に対する評価結果を修正した。
146		10-33	10-33	表 10-17 地盤沈下 環境保全のための措置の欄	圧密沈下の収束確認を追記した。
147				表 10-17 地盤沈下評価の欄	p.8.7-10 の修正に伴い、地盤沈下に対する評価結果を修正した。
148		10-35	10-35	表 10-18 植物 環境の保全のための措置の欄 ウ 樹林地の保全	4 号公園の配置の見直し、樹林地の保全等今後、事業を実施していく上で具体的な対応を補足した。
149				表 10-18 植物 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
150		10-37	10-37	表 10-19 植物 評価の欄 ウ 代償措置の検討	p.8.8-32 の修正に伴い、整合させた。
151		10-38	10-38	表 10-20 動物 予測結果の欄	予測結果の見直しに伴い、内容を差し替えた。

表 14-1(13) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
152	10. 対象事業に係る環境影響の総合的な評価	10-39	10-39	表 10-20 動物 環境の保全のための措置の欄 エ 樹林地の保全	4 号公園の配置の見直し、樹林の保全等今後、事業を実施していく 上で具体的な対応を補足した。
153				表 10-20 動物 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
154		10-41	10-41	表 10-21 動物 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
155		10-43	10-43	表 10-22 動物 評価の欄	公園緑地計画との整合を図った。
156		10-45	10-45	表 10-23 生態系 環境の保全のための措置の欄 エ 樹林地の保全	4 号公園の配置の見直し、樹林の保全等今後、事業を実施していく 上で具体的な対応を補足した。
157				表 10-23 生態系 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
158		10-46	10-46	表 10-24 生態系 予測結果の欄	事業による影響が少なからず発生しうる可能性がある旨を追記し た。
159		10-47	10-47	表 10-24 生態系 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
160		10-49	10-49	表 10-24 生態系 評価の欄	公園緑地計画との整合を図った。
161		10-51	10-51、53	表 10-26 景観 環境の保全のための措置の欄 エ 樹林地の保全	4 号公園の配置の見直し、樹林の保全等今後、事業を実施していく 上で具体的な対応を補足した。
162				表 10-26 景観 評価の欄	公園緑地計画との整合を図った。
163		10-52	10-54	表 10-27 自然との触れ合い の場 現況の欄	事業予定地及び西側の現況を追記した。
164				表 10-27 自然との触れ合い の場 予測結果の欄 ア 工事による影響	事業予定地及び西側についての予測を追記した。

表 14-1(14) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項
165	10. 対象事業に係る環境影響の総合的な評価	10-53	10-55	表 10-27 自然との触れ合い の場 環境の保全のための措置の欄 ウ 樹林地の保全	4号公園の配置の見直し、樹林の保全等を追記した。
166				表 10-27 自然との触れ合い の場 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
167		10-54	10-56	表 10-28 自然との触れ合い の場 予測結果の欄 ア 存在による影響	事業予定地及び西側についての予測を追記した。
168		10-55	10-57	表 10-28 自然との触れ合い の場 環境の保全のための措置の欄 イ 樹林地の保全	4号公園の配置の見直し、樹林の保全等を追記した。
169				表 10-28 自然との触れ合い の場 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
170		10-59	10-61	表 10-30 廃棄物等 環境の保全のための措置の欄	4号公園の配置の見直し、樹林の保全及びチップ化に夜再利用等を追記した。
171				表 10-30 廃棄物等 評価の欄	樹林地の保全の追記に伴い、評価結果を追記した。
172	11. 事後調査計画 11.1. 事後調査内容	11-2	11-2	表 11.1-1(1)	資材運搬に係る工事用車両台数等の調査地域を工事用車両出入口から事業予定地内に修正した。
173		11-6	11-6	表 11.1-2(2)	供用時の資材・製品・人等の運搬・輸送に係る騒音レベル、断面交通量の調査地点を3地点追記した。
174		11-9	11-9	図 11.1-2	

※要約書の該当箇所も同様の修正・追加を行った。

表 14-1(15) 準備書から修正した事項

No.	項目	準備書 ページ	評価書 ページ	行・図表	修正・追加事項	
175	資料編 1.対象事業の概要 1.1.公園緑化の検討	—	資 1.1-1 ～11	—	公園緑化の検討について、審査会での内容を追記した。	
176	資料編 2.2. 騒音	2.2.2 予測	資 2.2-10	資 2.2-10	(1) 予測条件 ア 予測時期の設定根拠(資材等の運搬及び重機の稼働)	予測についての項を追加して整理した。
177					イ 将来交通量	追加した予測地点の将来交通量を追記した。
178		2.2.3 予測結果	資 2.2-13	資 2.2-13	(1) 工事による影響(資材等の運搬)	予測結果についての項を追加して整理した。
179					資 2.2-19	(2) 供用による影響(資材・製品・人等の運搬・輸送)

※要約書の該当箇所も同様の修正・追加を行った。